



健康一口メモ

仙台市医師会
副会長
長野 正裕

仙台市医師会は、仙台市民の安心・安全を守るために、各種市民健診・がん検診・予防接種・介護保険・在宅医療・妊産婦検診・夜間休日当番医・学校医・産業医と広い範囲の活動をしております。

今年6月から胃内視鏡検診が、仙台市・東北大学医学部・宮城県対がん協会・仙台市医師会の連携のもとに開始されます。今までの胃検診は、バリウムを飲むX線検査で何らかの所見の有った方に内視鏡検査を受けていただく方式でしたが、本年からは最初から内視鏡検査を行う方式も加わります。対象年齢や費用に関しては、仙台市政だより4月号、仙台市ホームページをご覧ください。
内視鏡検査は、挿入時の苦しさから嫌がられる方もいると思います。確かに昔はそうでした。現在はいはぶ機種が改善されて鼻から入れる経鼻内視鏡も登場しておりますので、ご安心ください。
1回の検査で、食道・胃・十二指腸球部をチェックします。逆流性食道炎・食道がん、慢性胃炎・胃潰瘍・胃がん、十二指腸潰瘍などの疾患を拾

仙台市対策型胃内視鏡検診がはじまります



〔長野内科胃腸科／青葉区通町〕

い上げる事ができます。さらに、胃がん・胃潰瘍との関連で注目されているピロリ菌の感染有無についても調べることができます。
楽に検査を受けるコツを伝授しましょう。検査前に喉の麻酔はガツリしてもらいましょう。検査中の姿勢も大事です。リラックスし肩の力を抜いて脱力です。検査中は腹式呼吸をゆっくり繰り返しましょう。
胃がん、食道がんは早期発見・早期治療が重要です。病変が小さな時期に内視鏡検査で拾い上げできれば、外科的開腹手術を行わずとも、内視鏡による局所切除治療や腹腔鏡を用いた切除治療が可能であり、治療後の早期退院・早期社会復帰が可能となりました。
内視鏡検診を積極的に受けて、がんに負けない健康生活をお過ごしください。

「経済センサス - 基礎調査」を実施します

調査へのご協力とご理解をお願いいたします

- この調査は全国すべての事業所を対象とし、その経済活動を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としています。
- 調査結果は社会の発展を支える基礎資料として、国や地方のさまざまな施策に役立てられます。

調査方法

- 既存の事業所
事業所の名称、所在地、活動状態等を調査員が外観等から確認します。
- 新たに把握した事業所など
調査員が調査票を配布します。

調査期間

- 青葉区：2019年12月～2020年1月
- 宮城野区：2019年10月～2020年1月
- 若林区：2019年10月～2020年1月
- 太白区：2019年6月～2019年11月
- 泉区：2019年10月～2020年1月

※調査員は「調査員証」を携帯しています。
 ※調査票による回答は、「オンライン(インターネット)」又は「郵送」によりお願いします。
 ※調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することはありません。



総務省・宮城県・仙台市

詳細はキャンペーンサイトをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/2019/campaign/>